

# クールジャパン関連の取組について (クールジャパン戦略会議資料)



令和8年3月

農林水産省

# 農林水産物・食品の輸出拡大、海外展開に向けた取組～現地系商流への売込みの強化～

- 日系の商流だけでなく、輸出拡大余地の大きい**現地系スーパーやレストランなどの現地系商流の開拓を推進する必要**
- ジェトロ、JFOODO、在外公館が連携した「**輸出支援プラットフォーム**」による**現地起点の取組を進め、現地系商流への売込みを強化**

## ジェトロ、JFOODO、在外公館が連携した「輸出支援プラットフォーム」の設置状況 (10カ国・地域、16拠点)



### 【輸出支援プラットフォームの機能・役割】

- ・ ローカルスタッフによる現地人脈・ネットワーク構築
  - ・ 食品規制等の専門家の活用の推進
  - ・ 現地の規制等に係る情報提供・相談対応
- ⇒ 日系のみならず、**輸出拡大余地の大きい現地系商流への売込みを強化**

## 輸出拡大余地の大きい現地系商流への売込み（事例） 米国大手現地系の新規商流を構築

- ▶ ジェトロの商談会が契機となり、東海岸で約110店舗を展開する現地富裕層向け大型総合スーパーが一部店舗で総菜寿司に用いる日本産米の取扱いを試験的に開始し、現在も継続的に使用。
- ▶ 販路開拓に当たっては、**民間認証取得**。
- ▶ **日本産米が持つストーリーの消費者訴求がポイント**。



## 食品関連産業の海外展開支援策

- ・ 海外現地での物流・商流等の拠点づくり等の食品関連事業者が行う**投資可能性調査に必要な経費を支援**。
- ・ 輸出支援プラットフォーム等の役割拡大による**海外現地専門家の配置や日系食品企業のネットワーク化を推進**。



【海外の冷蔵・冷凍物流倉庫】



【海外での飲食店】

# インバウンドによる食関連消費拡大に向けた取組

- ①インバウンドの食関連消費拡大につながる農泊地域の取組をコンテスト形式で発掘し、受賞地域のプロモーションを支援。今後、**地域ならではの「食」を提供する団体等と連携し、「食」に特化した高付加価値なコンテンツを造成する取組を支援**するなど、インバウンド向け施策を強化。
- ②訪日外国人に魅力ある食や食文化体験を提供する地域を、農林水産大臣が「SAVOR JAPAN」地域として認定。**SAVOR JAPAN認定地域の磨き上げや一体的な情報発信等を実施。**
- ③インバウンドによる食関連消費額の拡大及びさらなる輸出拡大のため、日本で流通している食品に関する情報（成分、ハラール認証等）を積極的に発信する取組を支援。

## (①の事業)

### 農山漁村の「食」を最大限活用した農泊の推進

#### ○地域の滞在プランコンテストの開催と受賞地域への支援



1. Culinary journey in Taiki town, home of Matsusaka beef



観光庁や民間事業者と連携し、食関連消費拡大に向けた「地域の滞在プランコンテスト」を開催

JNTO（日本政府観光局）による在日海外メディアへのプロモーションを実施（三重県大紀町）

#### ○農山漁村振興交付金（農泊推進型）による支援

令和8年度予算において、インバウンドの食関連消費拡大を目指し、地域ならではの「食」を提供する団体等との連携体制を構築し、多様な「食」資源の洗い出しから高付加価値化の実現までに至る一体的な取組を支援するメニューを創設



## (②の事業)

### SAVOR JAPAN認定地域のブランディング、プロモーション

#### SAVOR JAPAN

○「SAVOR JAPAN」は、地域の食と、それを生み出す農林水産業を核として、訪日外国人の誘致を図る地域の取組を認定する制度

○インバウンド地方誘客や食関連消費拡大に向け、SAVOR JAPAN認定地域の磨き上げや一体的な情報発信等を実施。



令和7年12月現在で46地域認定

## (③の事業)

### 日本で流通している食品に関する情報の積極的な発信

#### モデル的な取組への支援

○日本産食品を輸出する際は、現地需要及び規制に適合する仕様変更等を行ってきた

○国内の商品をシームレスに輸出できるよう課題の解決に向け他企業にも応用可能な取組を支援

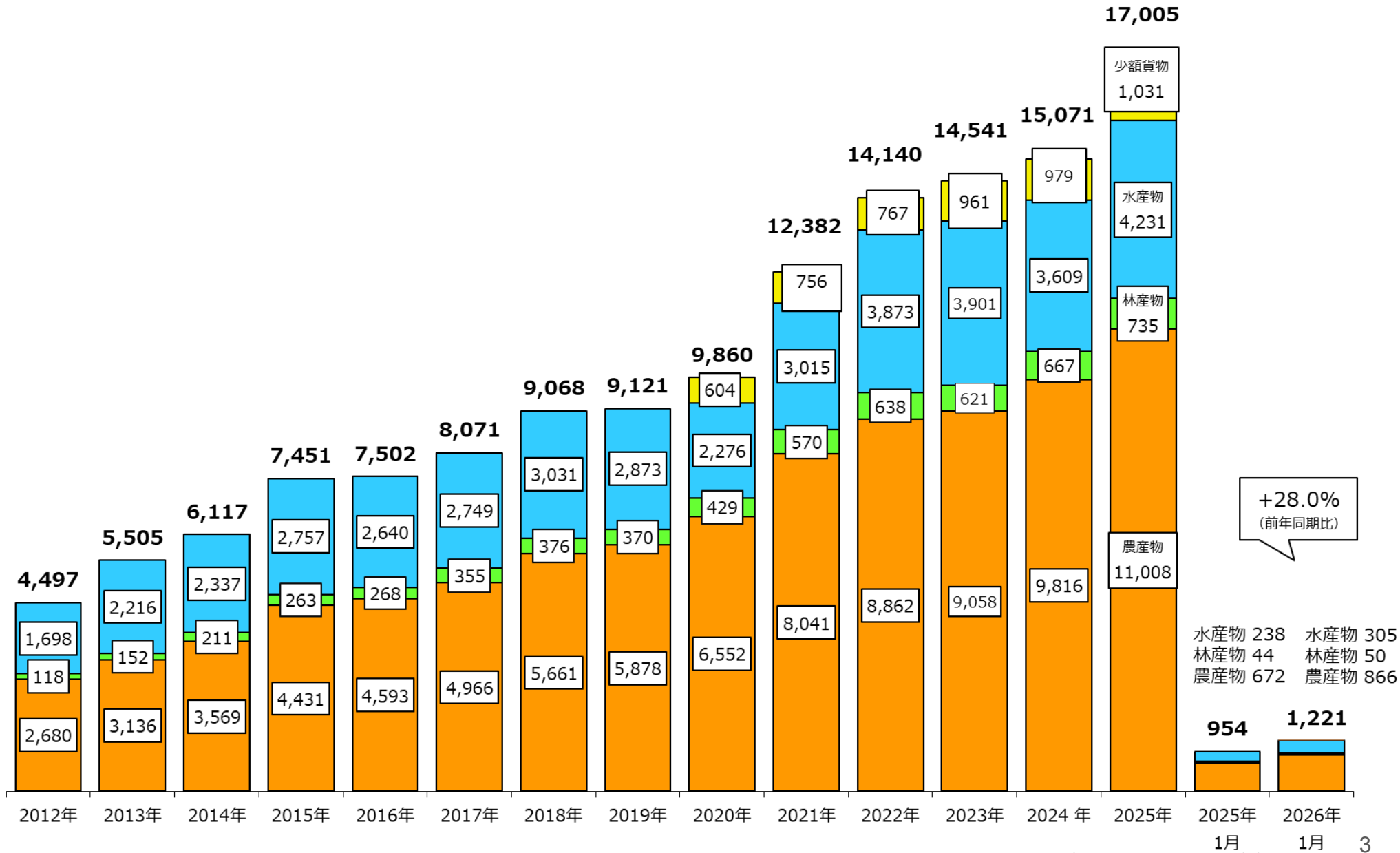
#### 【他企業にも応用可能な取組例】

- ・ハラール認証の取得
- ・ヴィーガン向け商品パッケージの開発
- ・食品表示の多言語化
- ・海外の添加物規制等に適合した食品等

# 【参考 1】

## 農林水産物・食品 輸出額の推移

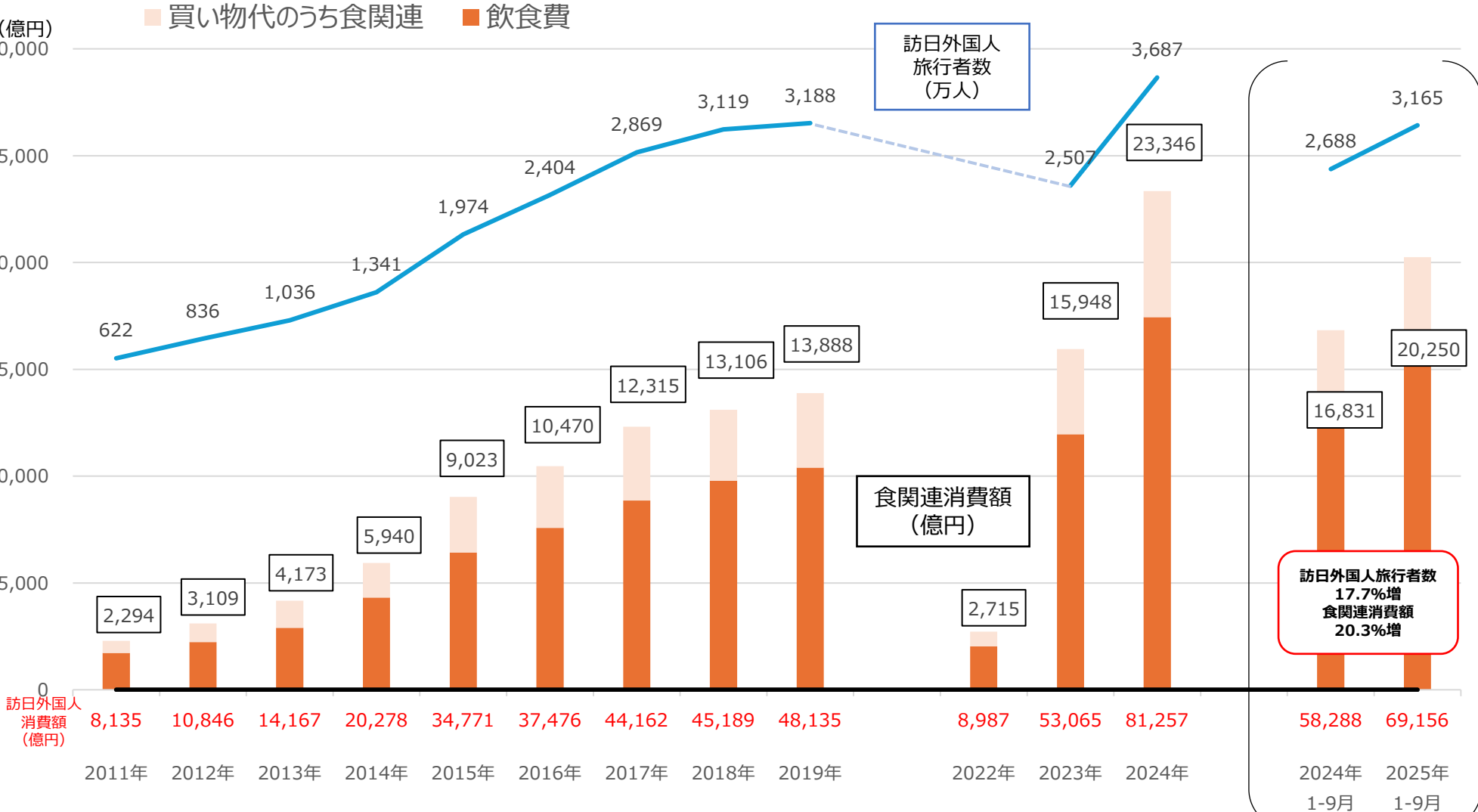
(単位：億円)



# 【参考 2】

## 「インバウンドによる食関連消費額」の推移

- 2024年の「インバウンドによる食関連消費額」は、対前年比46.4%増加の2.3兆円と過去最高
- 2025年1-9月は、対前年同期比20.3%増加の2.0兆円と、2024年を上回る勢いで推移



※2025年1-6月期第2次速報値、7-9月期1次速報値  
 出典：観光庁「インバウンド消費動向調査」を基に農林水産省推計